

聖金曜日

ヨハネ 18・1～19・42

2022.4.15

カトリック高円寺教会

ジョン・ジュン神父（クラレチアン宣教会）

誰かが言ったことがある。“両親が活着している間は、死はわたしたちから遠くなる”。両親の存在がわたしたちを死から遠いものにします。でも、両親が亡くなると、わたしたちは死に直面します。死に直面して、誰もが恐れます。

今日のヨハネ福音は、死について、恐怖と苦痛を与えるものではありません。今日の福音の中心は、神様のわたしたちに対する愛を見て理解することです。

ヨハネ福音のイエス様は、死に向かうのではなく、栄光に向かいます。

多くの人にとって死は失敗です。ところが、逆に神様は死を選びました。人々はイエスが死んだと言いましたが、イエスは死を通過して御父のみ旨を実現しました。

神様の計画の中でイエス様の死は世界の暗闇を追い払いました。イエスの死によって、全ての非人道的な現実と不正な循環がつぶされました。

ですから、死と痛みと失敗から逃げるのではなく直面しなければならない。それによって、自分の全てを神様に捧げるのです。